

**公開ウェビナーの御案内****ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) の今日的意義：  
SDGs の視点と国連の役割**

日本国際問題研究所、国連広報センターおよび外務省が共催し、日本経済団体連合会が後援する公開ウェビナー「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) の今日的意義：SDGs の視点と国連の役割」を開催いたします。

本年、日本の皆保険制度は60周年を迎えます。日本は、自国の経験に基づき世界の保健システム強化をグローバル課題と位置づけ取組み、2015年に国連の場で採択された持続可能な開発目標 (SDGs) にUHCの達成を盛り込むことを主導しました。UHCが国際社会全体のアジェンダとなった過程は、国連が持つ機能と日本の取組みが相乗効果を上げた好例と言えます。

本ウェビナーでは、コロナ禍の中で改めてその意義が注目されるUHCについて、SDGsの視点と国連の役割、わが国の保健外交の取組みなどの視点から専門家が議論を行います。

1. 日時： 2021年4月13日 (火) 15:30-17:00

2. 申込登録画面： 参加をご希望の方は下記からお申し込みください。

URL [https://zoom.us/webinar/register/WN\\_Mh\\_CLyOaQUa3A-n\\_gs82Aw](https://zoom.us/webinar/register/WN_Mh_CLyOaQUa3A-n_gs82Aw)

**3. プログラム：**

- (1) 開会挨拶 佐々江賢一郎・日本国際問題研究所理事長
- (2) ビデオメッセージ アミーナ・J・モハメッド国連副事務総長「SDGs と UHC (仮)」
- (3) 基調講演 武見敬三・参議院議員/WHO・UHC 親善大使「日本の保健外交と UHC (仮)」
- (4) パネルディスカッション

モデレーター 市川とみ子・日本国際問題研究所所長

パネリスト 小野啓一・外務省地球規模課題審議官

清田明宏・国連パレスチナ難民救済事業機関 (UNRWA) 保健局長

中山譲治・経団連企業行動・SDGs 委員長/第一三共常勤顧問

コメンテーター 武見敬三・参議院議員/WHO・UHC 親善大使

萱島信子・国際協力機構 (JICA) 理事

フランク・オチェレ駐日ガーナ大使

4. 言語： 日本語 (日英同時通訳付)

5. 料金： 無料

6. お問い合わせ： 担当研究員：柳田健介 / 研究助手：園田弥生 Tel:03-3503-7801

**ウェビナー視聴に関する注意事項：**

- ・ウェビナーに入室する際は参加登録時と同じお名前をご記入ください。
- ・Zoomの操作方法については、詳細なサポートは対応できかねます。詳しくはZoom公式HPでご確認ください。
- ・ご使用になられる端末や接続環境により、機能の一部が利用できない場合もございます。・回線・機器の状況により通信が不安定になり、それを原因とした映像等の不具合が生じたりする可能性がございます。